

令和6年度第2回滝沢市社会教育委員会議（顛末書）

1 日 時

令和7年2月10日（月）午前10時から午前11時半まで

2 場 所

ビッグルーム滝沢小ホール

3 出席委員

委員14人のうち9人の出席であり、規則第5条に基づき会議は成立する。

| № | 氏名 | 役職 | 所属など | 出欠 |
|----|-------|-----|------------------------|----|
| 1 | 嶋野 重行 | 議長 | 盛岡大学短期大学部教授 | ○ |
| 2 | 村上 四郎 | 副議長 | 滝沢市スポーツ推進委員協議会副会長 | ○ |
| 3 | 富澤 浩樹 | 委員 | 岩手県立大学ソフトウェア情報学部講師 | ○ |
| 4 | 藤井 玄 | 委員 | 国立岩手山青少年交流の家所長 | ○ |
| 5 | 藤川 真人 | 委員 | 滝沢小中学校長会（篠木小学校長） | ○ |
| 6 | 太田 豊 | 委員 | 滝沢市自治会連合会副会長（姥屋敷自治会長） | ○ |
| 7 | 藤原 粒子 | 委員 | 滝沢市地域婦人協議会副会長 | － |
| 8 | 高橋 雅寛 | 委員 | 滝沢市子ども会育成連合会長 | － |
| 9 | 佐藤 正和 | 委員 | 滝沢市PTA連絡協議会長（滝沢小PTA会長） | － |
| 10 | 佐々木昭司 | 委員 | 滝沢市芸術文化協会副会長 | ○ |
| 11 | 切金 一夫 | 委員 | 滝沢市少年補導員連絡会長 | － |
| 12 | 佐藤 亮太 | 委員 | 滝沢市商工会青年部長 | － |
| 13 | 大畑佳代子 | 委員 | 滝沢市国際交流協会副会長 | ○ |
| 14 | 佐藤 泰美 | 委員 | 滝沢市レクリエーション協会事務局員 | ○ |

5 出席職員

| № | 氏名 | 所属・役職など |
|---|-------|----------------------------|
| 1 | 太田 厚子 | 教育長 |
| 2 | 久保 雪子 | 教育次長 |
| 3 | 高橋 克周 | 生涯学習スポーツ課長 |
| 4 | 岡田 久美 | 文化振興課長（湖山図書館長・埋蔵文化財センター所長） |
| 5 | 細川 健一 | 生涯学習スポーツ課 総括主査兼社会教育主事 |
| 6 | 田村 卓朗 | 文化振興課 総括主査 |
| 7 | 杉村奈緒子 | 埋蔵文化財センター 主任主査 |
| 8 | 佐々木夏実 | 文化振興課 主査 |

6 会議内容

(1) 開会

(2) 教育長あいさつ

(3) 議事録署名人の任命

(4) 報告

令和6年度事業の実施状況について【資料No. 1】

(5) 協議

令和7年度社会教育行政の方針と計画について【資料No. 2】

(6) 閉会

7 質疑応答など

委員 芸術文化協会として3月9日日曜日に滝沢ふるさと交流館にて春の踊りを開催する予定で取り組んでいます。

委員 私も学び&いきいきセミナーwith盛岡大学・盛岡大学短期大学部を受講しました。充実した意義深いセミナーであり、大学と地域との連携が重要だと感じます。日曜日開催が増えれば、もっと受講者が増えると思います。

委員 子ども会育成連合会主催の夢灯りに要するロウソクや灯籠などの購入費用について単位子ども会から相談され、自治会として負担しましたが、最寄りの自治会と相談して取り組んでいくことを伝えていただければと存じます。田村神社に屋根を整備することですが、その後の管理は氏子会なのか自治会なのかどうなっていくのかまだ分かっていません。

事務局 田村神社の杉ですが、昭和42年に市指定天然記念物に指定され、約34メートルの大きな杉の木です。樹勢調査の結果、かなり弱っており、今後の対応は氏子さんたちと相談して参ります。屋根の整備については老朽化の状況を見ながら地域と教育委員会で連携しながら取り組んで参ります。

事務局 夢灯りに関するロウソクや灯籠などの購入負担については子ども会育成連合会とも情報共有させていただきます。

委員 指定文化財の数はどれくらいとなりますか。来年度の郷土理解推進事業はいつ頃開催の予定でしょうか

事務局 24件ですが、小岩井駅舎が国の指定を受けると25件となります。来年秋頃の開催を考えています。

委員 湖山図書館においてリクエストによる蔵書の更新とありますが、どのようになっているのでしょうか。

事務局 ジャンルやタイトルなどの指定によるリクエストとなっており、今年度は12月末現在で83冊購入しています。

委員 篠木神楽用の扇子を50人分揃えるとかかなりの負担となります。学校教育振興協議会予算以外に活用できるものがあればお教えいただければと思います。

委員 アウトオブキッズニアを開催されておりますが、これはキッズニアジャパンと連携した事業でしょうか。岩手県教育振興運動60周年に伴って体験活動と家庭学習の充実が2つ加わりましたが滝沢市として関連する事業展開はございますか。岩手山青少年交流の家としてもご協力できることはたくさんありますので、可能であればすり合わせの場をいただければ幸いです。絵本専門士に関する部署の事務局を以前担当しておりましたので読書推進に

ついてもご協力できれば幸いです。

事務局 アウトオブキッズニアは、ビッグルーフ滝沢所管課の地域づくり推進課と指定管理者の連携事業であり、キッズニアジャパンの認証取得を得てロゴを活用して開催しています。県教育振興運動における体験活動と家庭学習ですが、改めて新規事業を立ち上げるのではなく既存事業による充実を図っているところであります。岩手山青少年交流の家との連携に向けて話し合いの場を持ちたいと考えています。

委員 社会教育に関する情報発信ですが、広く市民周知を図るにはSNSよりも広報の方が効果的であると捉えています。文化財の貸し出しなどは行っているのでしょうか。文化財紹介に関する出前講座の実績がない理由はどんなことだったのでしょうか。岩手県立大学前にはイノベーションパークがありますので、社会教育として活用いただければ幸いです。

事務局 出前講座ではないですが、地域の歴史や岩手山についてお話していますし、土器などの貸出は可能ですのでご相談いただければと存じます。

副議長 篠木小学校、滝沢南中学校を卒業し、法政大学4年生の武田和馬選手が東京箱根間往復大学駅伝競走で活躍しました。卒業後も実業団で競技を続けるとのことですので、ぜひとも岩手山青少年交流の家で子どもたちとの交流事業ができればと思います。子どもの運動部活動などの成績が目覚ましいですが、大人のスポーツの取組状況が知りたいです。中学校運動部活動の地域移行が議論されていますが滝沢市は今後どうなるのでしょうか。

事務局 武田選手の頑張りを応援していますし、今後子どもたちとの交流の機会を設けることができると考えています。大人を対象としたチャグチャグスポーツクラブの会員数は減っているようですが複数のクラブ会員となっている人もいます。市民体育祭の在り方の見直しが議論されている経緯もありますので、大人を対象としたスポーツ推進にも取り組んで参ります。滝沢市における中学校運動部活動の地域移行に関する具体的な動きはまだとなっておりますが、学校教育指導課において部活動指導員を配置するなどして教職員の働き方改革にも努めており、本日午後に行われる中学校運動部活動の地域移行に関する会議において関係者の皆さんからご意見をいただく予定となっております。

委員 情報メディアによるトラブルに関する相談窓口の設置状況などについてお教えいただければと思います。

事務局 小中学校を通じて情報メディアに関するパンフレットを配布しており、分かりやすい表記による困ったときの対応方法や家庭内ルールづくり、トラブル相談窓口などを記載していますが、浸透には時間がかかりますので継続的な啓発に取り組むと考えております。